

## 各産業分野の4年後、10年後の目標について

### 1. 各産業分野で掲げた数値目標に対する直近の状況について

直近の平成23年の数値（実績）は、第1期の産業振興計画によって、各種の仕組みが整ったことなどにより、上昇している。

「龍馬伝」の追い風もあり、平成22年に過去最高の実績であった観光分野では、大幅な反動減が懸念されたが、平成22年以前と比べて高い水準を維持している。

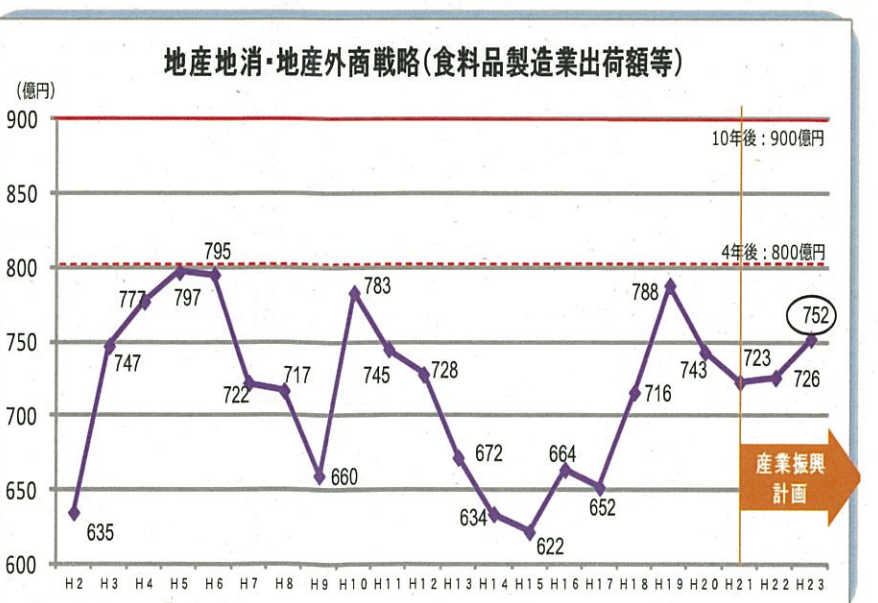
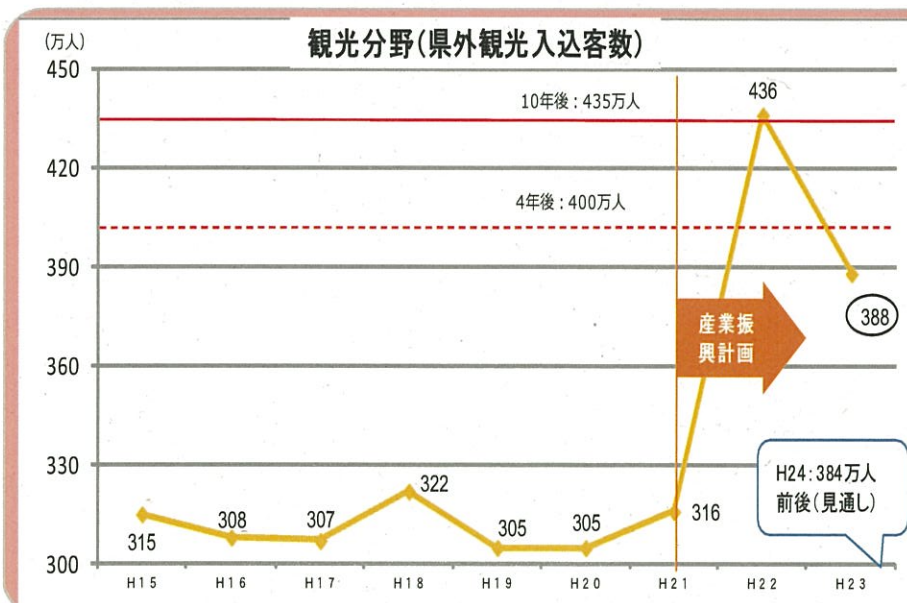
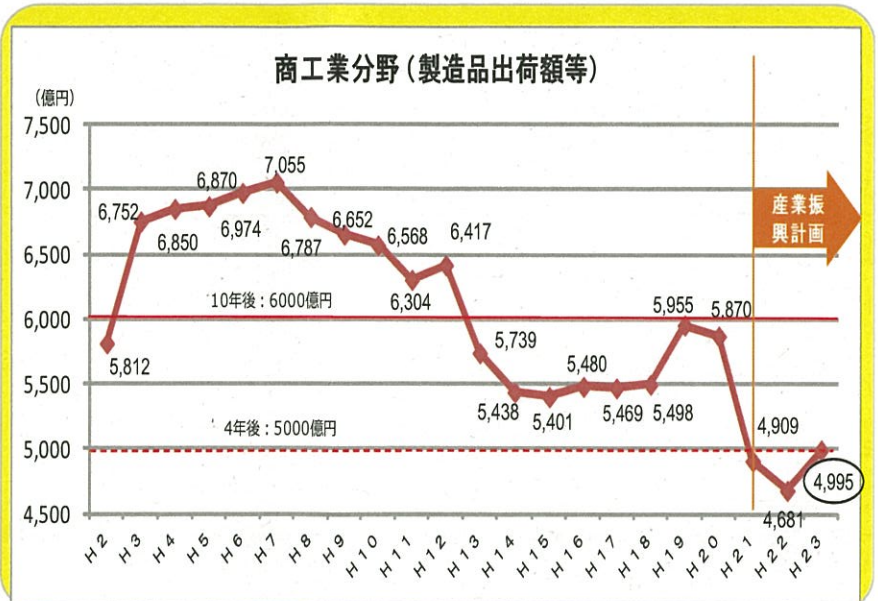
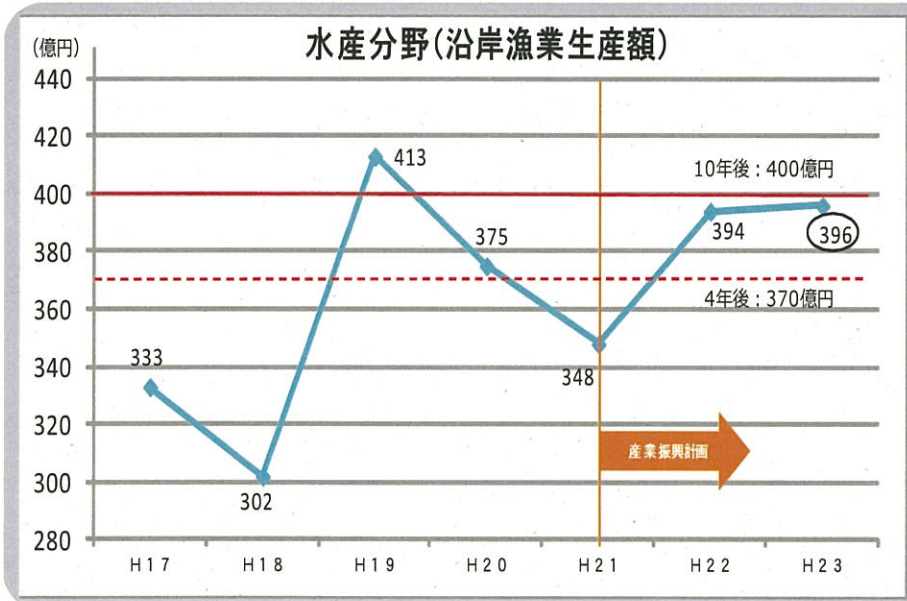
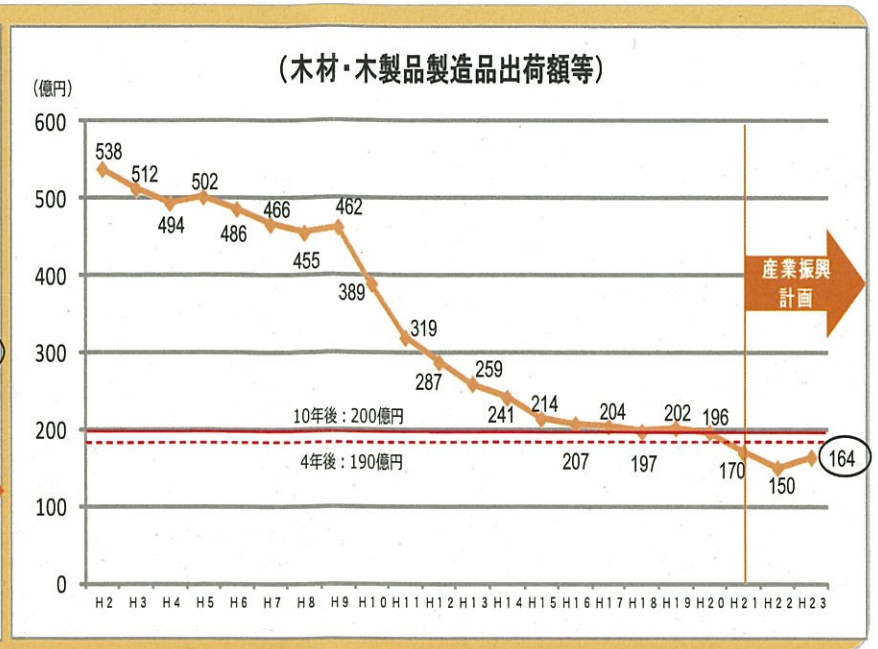
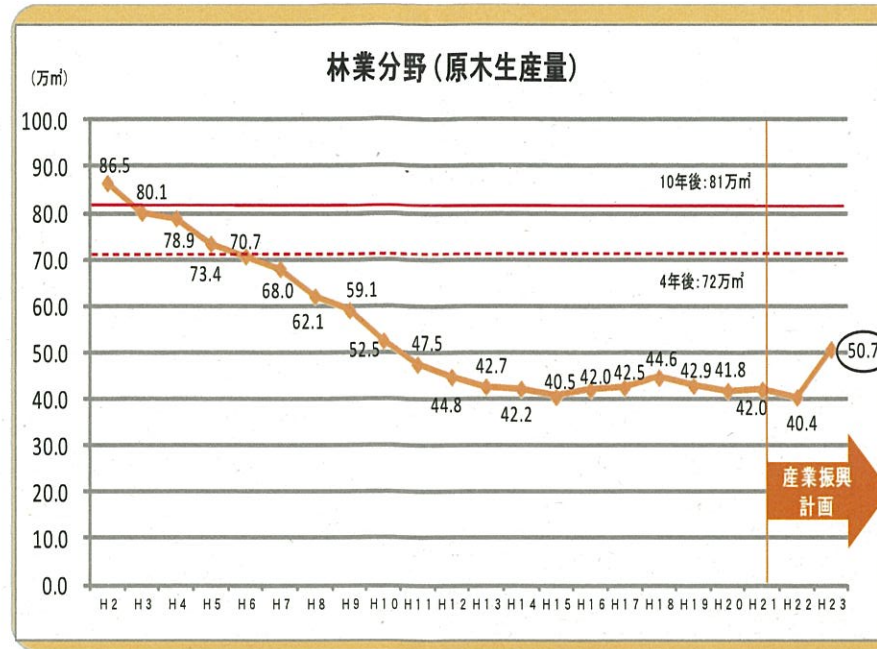
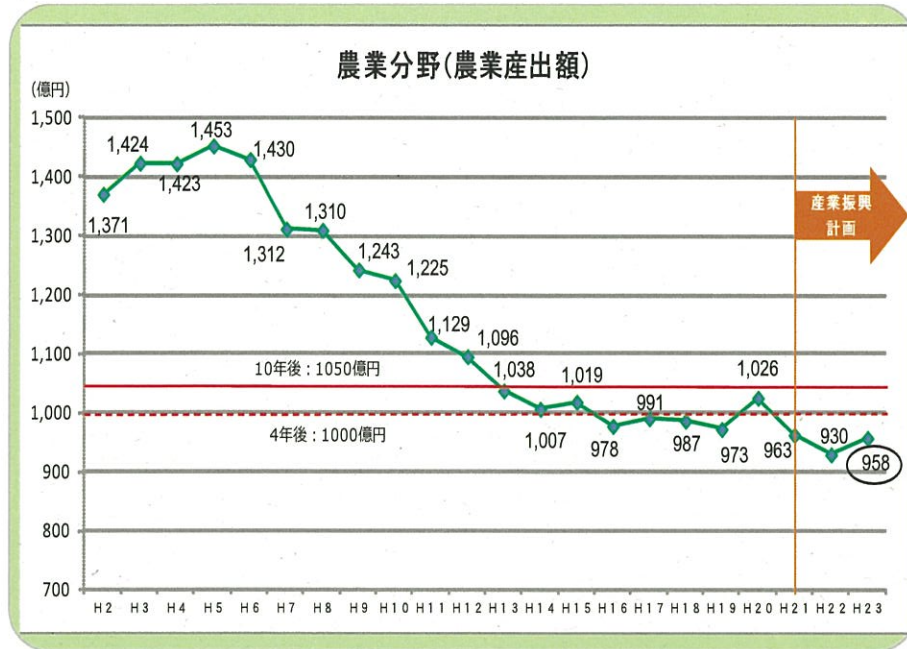
（各分野の推移は次ページのとおり）

	目標設定時	直近値	4年後(H27年度末)の目標	10年後(H33年度末)の目標
農業産出額	H22:930億円	H23:958億円	1,000億円以上	1,050億円以上
原木生産量	H22:40.4万m <sup>3</sup>	H23:50.7万m <sup>3</sup>	62万m <sup>3</sup> 以上	65万m <sup>3</sup> 以上
木材・木製品製造業出荷額等	H22:150億円	H23:164億円※	190億円以上	200億円以上
沿岸漁業生産額	H21:348億円	H23:396億円	370億円以上	400億円以上
水産加工出荷額	H21:160億円	H22:162億円	170億円以上	200億円以上
製造品出荷額等	H22:4,681億円	H23:4,995億円※	5,000億円以上	6,000億円以上
県外観光客入込数	H23:388万人	H24:384万人前後 (見通し)	400万人以上	435万人以上
観光総消費額	H23:953億円	H23:953億円	1,100億円以上	1,300億円以上
食料品製造業出荷額等	H22:726億円	H23:752億円※	800億円以上	900億円以上

※印は、平成24年経済センサス-活動調査の速報（高知県独自集計分）

### 2. 各産業分野で掲げた数値目標の達成に向けて

- ①各産業分野の目標は、官民一丸となって挑戦するための旗印となるものであり、かつ、かくありたいという数値を掲げたものであるため、大きな環境変化がない限り、原則、数値目標は変更しない
- ②この目標達成に向けては、絶えず、「どこまで進んでいるのか」「その道筋は正しいのか」「施策の投入量は足りているのか」「新たな仕組みは必要なのか」ということを確認し、必要な対策を講じていく



注) ※林業分野の「木材・木製品製造業出荷額等」、商工業分野の「製造品出荷額等」、地産地消・地産外商戦略の「食品製造業出荷額等」については「工業統計調査」(従業者4人以上の事業所)による。  
 なお、上記の平成23年の数値については、「平成24年経済センサス活動調査」(従業者4人以上の事業所)の速報(高知県独自集計)によるため、詳細な分析については確報を待つ必要がある。「工業統計調査」との対比には留意が必要。  
 ※観光分野の「観光総消費額」は、1人当たりの観光消費額×県外観光客入込数により算定しているが、平成15年に県外観光客入込数の算定方法を変更したことから、変更以前の観光総消費額は、連続性がなく算定できない。  
 ※水産分野の「沿岸漁業生産額」H11~14、16は、統計数値が存在しない。